

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0729
施設名	東部若葉保育園
施設所在地	東京都足立区東綾瀬12-25-23
法人名	社会福祉法人さかえ福祉会

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

感触

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

普段靴を履いて活動している砂地を人工芝に変え、自然との感触の違いや、他の感触との差を感じてみる。はだし保育を行っている為、子どもたちの好奇心がより高まると思い、このテーマにした。

## 2. 活動スケジュール

各クラス5回程度・令和7年11月～令和8年3月

日中の活動(園庭遊び)

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

砂地を一部残した園庭に人工芝を設置。

テントを立てたり、レジャーシート等に座れるようにする。

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

乳児は初めての環境に怖がる子もいる為、保育士も一緒に寝転んでみたり、ハイハイをしてみ  
る。はだしで芝生や砂の感触の違いを楽しむ。

幼児は芝の上で寝転んでみたり、体操をしたり、砂地と土と芝の感触の違いを楽しみ、子ど  
も達から発せられる言葉をくみ取り、場面によってどんな感触になるのかを探究する。また  
公園に行った際は、人工芝と天然芝との違いを子ども達と確かめる事も行った。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

園庭の中に人工芝だけでなく、砂地や土の環境を設定する事で、自らが進んで興味を持てる  
感触の場に行き来出来ていた。保護者へは、クラス掲示板でその日のクラスの様子を写真を  
基に周知したり、お迎えの際に子どもの様子を伝えている。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

乳児は歩行が確立していない児にとって、ハイハイをするのを嫌がったりしていたが、芝生に  
なった事で今まで以上に活発にする姿が見られた。

幼児は今まで一面砂の園庭だったので、裸足になって園庭に出られる機会がほとんどなかつ  
たが、人工芝になったことで裸足で活動出来るようになり、子ども達がよりダイナミックに、  
のびのびと全身を使って園庭で遊ぶ事が増えたように感じる。

人工芝になり、裸足で遊ぶ事を楽しんでいる子が増えた。